



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のことについては、びっくりする
 ことや原爆で広島、京都、横浜などに戦
 争で、家や建物がなくなってしまうことがば
 かりました。原爆先生の講話では、戦
 争や、平和、原爆のことを分かりやすく話したり、
 資料を見せてたりしてくれたので、メモができました。
 リトルボーイという原爆でリトルボーイにある
 木幾木で目的の場所をねらいをつけると
 言うのも勉強になりました。他にもほうげき波の
 速さが毎秒440mや、広島の人口、死者で
 死亡率40%など教えてくれたので、情報を
 たっぷりもらいました。この講話で知ったこと、ば
 かりましたことについて参考にしようと思いま
 す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

僕は今回この話を聞いて思ったことは
アメリカは当時、自分達がどかだけ卑れつな事を行って
しまったらと思うでないんだらうなということをおもいました。
それからなんだか今の人達は本当の原爆の恐ろしさ
全然知らずに自分もふくめ、生きているためとして人生の教訓
になりました。自分は皮がタランと前になっている、というような
表現から痛々しさをなんとなく感じとり、その時の大変荒
れていた様々が想像できました。

最後のビデオなどから戦争を生きた人は今の若者に
対してどのように考えているのかなと考えると幸せて
何よりと思っている人が多いと思いました。

これから悲劇を招かないように平和を取り返しさを続けて
いきたいと思いました。

僕は「ガラスのうさぎ」という本を読んで戦争の恐ろしさなど
を知っていたけれどこの講演会を聞いて原爆の被害や
恐ろしさ、戦争とは何かを考えさせられました。

太平洋戦争は決して忘れてはいけずはしかりと後世へと
語りついでいき、戦争はいけないといふのをしかりと伝えて
いかなければいけないと思いました。



じゅこウ
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆がとてつこいものだ
 ことがわかってきました。
 友達が死んでしまったのは、多
 々がなしたことでした。
 だから原爆がとてつこい単
 争は決してあつはならない
 白ました。
 今の平和がとてつこいものだ。
 ぼくは原爆の大きさを学びました。
 原爆は人の命を返らした物
 ではない。
 そんな大きなものをとすとは
 る世ではない。
 ほととちのほやめはほしとのとある
 又とちやめはほしとてつこ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の話を通じて、原爆は何十万人もの命をうばい、人をきずつけ、人生をこわす物だから決して使っちゃいけない、利用してはいけないという事を考えた。

理由は、よしぞうさんは奇跡的に助かったけれど、7000°という、太陽の表面より熱い物を体にあびさせられるという事だから、言葉にできない位熱くて苦しくてむだな死者を出すから、人の人生をこわすという事を考えた。

人をきずつけるという事は、よしぞうは原爆が落とされてからも、9日間も死人を燃やす仕事をしていて、性別も分からないそんな体の人たちを每人同じ人間として見ていた。自分だったら人間なのに他の生き物のように見える人を見ると、事としかかをして血をたくさんたらしていたから、苦しんでいる人を毎日も(9日間)見続けるという事にたえきれない気がしない。

そんな良い事一つもありません。悪い事、きずつける事が全ての戦争をやる必要が無い、だから戦争はやってはいけない、という事を改めて感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は歴史を学ぶことが好きで、特に、戦争の事について興味があったので、よく本屋に行っては、原爆の本を読んでいたのですが、今回、特別授業を受けて、私の中での常識がガラリと変わりました。

その本に書いてあるピカドンとは、ピカどころでもドンどころでもないということ→これにより、人がコンクリートのシミしか残っていないなど、一瞬にして、人がいなくなってしまうこと。

その2 被爆者たちの傷は、痛いと感じられないくらい痛いこと→本では「やけどE1E2」、「皮がやぶれた。」くらいでしたが、実際は、体中がやけどをしてしまっ、まともな歩くこともできず、ゆうれいの行進のようになってしまうことなど、本ではやさしく伝えられていることを池田さんには、そっかくに伝えられました。90分胸がはりつけろになるくらい、みんなさを伝えていただきましたが、池田さんのお父様はこれを9日間、いや、ずっとずっと脳りにあったと考えると、キリがありません。ですから、私は私にできること(この話を次世代へ伝えていく)をして、原爆で亡くなった方の死を無駄にしないようにできればなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回原爆先生の話を聞いて、改めて原爆はおそろしいものだと感じました。原爆が爆発する前のヒューヒューという風の音、また原爆が爆発したときのドンカンという音がとても印象に残りました。原爆先生のお父さんが「けが」をしている人々をトラックの上に乗せてあげようとするたびに皮ふがはがれ落ちるという話を聞いて胸が痛みました。そして、ある子供が「けが」をしているお姉さんのところまで兵隊さんを連れて行って、治してほしいという話もまた頭の中に残っています。また、その女の人から手紙が来たことを聞いて、助からなかったと思いました。今はもう原爆が急に落ちてくるなんてことはないけれど、いつそんなことが起きるか分からなうと思いました。さらに原爆の被害はとても大きなものだったと聞きました。原爆で亡くなったたくさんの人々をかわいそうだと思います。この原爆先生の話を学習発表会で発表してもっと色々な人に知ってもらいたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業をやっていたくまでは、原爆の事をほとんど知りませんでした。

でも、原爆先生の授業があったからは、原爆のおそろしさや、原爆の時の生活について、たくさんを知ることができました。

特に私は、原爆がおちただけで、人がかんたんにとんでしまうという事がびっくりしました。

これからは、もう原爆というこの怖い事や、戦争の事を教えるたち場になるので、その時は、この授業を忘れずに、生活していきたいと思ったり、あらためて、平和の大切さを知ることのできる、とてもいい授業だ"と思ったりしました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業で、原爆
というものは、多くの人を悲しませ、
被害の大きい人々にとったという
ことを改めて実感することが、
できました。

そして、自分の学習発表会で
平和の大切さを、戦争は
いけないということも、
くわしく言周で、原爆先生の講話を
良いものにて、素晴らしいと思いました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

今回の原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受ける前から、原爆のひがいかと"いだけおそろしいか"ということを知っていたけれど、原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受けたら、言葉には表せないようなぐらひさんで"おそろしいもの"ということがわかりました。それに、原爆にはろっのひがいかがあることや、擬音を使った表現など、その時広島にいた人々の状況や様子が伝わってきました。原爆先生の話を知ったら、学習発表会で先生に教えてもらったことを全校の人に知ってもらいたいと思っ、たし、これからの社会を支えていく私たちは、戦争などの争いでは、何も解決しないということを知ってもらわなければいけないと思いました。そして、今回習ったことを忘れず、これからすごしていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、戦争が悲惨だということが分かりました。1945年、8月6日の8時15分におきた広島原子爆弾の投下されたときはぼくが生まれるまえでしたが、第三候補に入っていたら京都に投下されていたらぼくは、生まれていませんでした。上空の高さ600m付近で100万度を超える熱さ、真黒こげになった人たちはどれだけ苦しかったのでしょうか。今は戦争などなく平和ですが他の国では戦争をしてゐるところはあなと思います。昔日本であった戦争など、今の人たちは知らない人が多いため、これから大人になるときぐらいにそのような人に伝えることが出来れば良いなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

いままでにあった原爆ではたっくさんの人が
死んでしまいました。もし生きていても皮が
がたまりごたごたになってつる人々でした。
それを聞いたときは考えもできな
くうあたまの中がま、白くなりました。
先生の話を聞いて自分たちはいままで
あったあてはいけなりのことをこれから
の人にあしえて原爆でしんでしまった
人々の思川をこれからにたえたりです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日はありがとうございました。
原爆先生のお話を聞いて、命の大切さを学びました。原爆は、おそろしいがせつないおとしはいけないことがわかりました。わたしたちが幸せにくらせるのはそれが入りたがたたかしいに行ってくれたから幸せにくらせてくれていると思います。これからわたしたちが原爆の危険さと命の大切さをおしえていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて原爆はすごく悲惨な物だと改めてわかりました。単争は戦争をはじめた人以外に殺けりにくみあった「そんなひどい人間の争い」です。そして関係のない広島、長崎の人々も原爆によって死にました。た人が多すぎます。これから新しい家庭を築く人、夢に向かって走りそんな未来を願っていた人たちも死んでほくはそんな人々をみて悲しくなりました。しかも戦争によって国たちは文を打ち、仲がらぶところになり、悲惨な状態になってしまいました。ほくは原爆先生の話を聞いて単争の恐ろしい、悲しい、青い酒をこがわかり、今でも他国で戦争を起している国があるので、そんな国がなくなるような「世界平和」の実現をずっと願って、また、願って、思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの授業を通して改めて戦争はいけ
ないことだと気が来ました。

戦争は、とてもむさんなのに人々に何の得
も得られません。原はくがおとされ
る人に2人も亡くなってしまったのです。

原爆が落とされる条件があり、

①直径5kmを超える

②平野である

③空襲がなかったということ、

最初は京都が落とされていたのですが、文化

財がたくさんあるということでもしゅを変わったの

だそうです。そして広島に原爆が落とさ

れた時、しょうけきはと、はねかえった音がひ

びき、おとされた所にいた人は、炭素をばう

発し、いっしょんで消えてしまったそうです。

こうした戦争があった中で、私たちの今の生

活はきせきといえることだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、戦争をしても多くの命が犠牲にされるだけで、何の利益もないと改めて思いました。あと、これから戦争をなくすためには、おたがいにほめあたり、いいことをすると平和になると思えました。学習発表会では、入々の暮らしの服装で受講してもらったことを学習発表会でいかに戦争のことをまたくしらないか、2年生や、3、4年に分がりや、いように戦争のことを教えたいてです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ほくは、原爆先生のお話を聞いて原爆のおそろしさや戦争のむさなさなことがよくわかりました。広島のリトルボーイだけでなく、長崎のファットマンなどの核兵器ののこすつめあともほくたちの後にもおと伝えていき、再びこのよごなことがないように、今後にも先生のお話を生かせるようにしていきたいです。学習発表会では、「原爆」という場面の発表があります。うまくげんこうをつなげ、演技を工夫し原爆のおそろしさというものをったえられるようがんばりたいと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は原火暴先生のお話を聞いて、知らなかつた事が分かりました。そして原火暴は恐いと分かつていったことか、もつて恐いというこゝが分かりとても貴重な話でした。

原火暴先生は話あだけ(おななく)て動作もいれでいたので、分かりやすかつた。原火暴は太陽の熱(6000℃) + 1000℃のねつを持って、しょうげきもすくなく、曇りが見えず、吾人死んでしまうというこゝをうかづてとてもソツとしました。

僕はこの話を聞いた経馬験を生かして、後世の人たちにも知ってもらえるようにしたいです。僕は原火暴の恐ろしさやことをして、絶対的に身争は、いけないて思つました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この先生の話を聞いて原爆に
なったときの人々の様子やその
時の軍の人々の気持ちがよく
分かりました。それはとても
悲しいものだと思います。今自
分が生きていることがもの
すごく幸せなものだと痛感
しました。そしてその話か
ら日本は原爆を持つことを
反対しなかったため、それが
まちがっている事だと分かり、
このようなことを繰り返さないといけ
ないと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕はこの授業を受けてから原爆の空襲でなにが
違うかと、心こぼしていました、そして整と教へてくれたこ

とて、「ナースの先生に、お礼がまだまだ、原爆を
日本にみせしめ、」ということを知っていました。

それがこの授業を受けて、実際の原子力爆弾の
いかに、人の命(命)、無情な広島、それが教へ

る事が、先生の話しで、お礼がしたい。

それは核兵器はいぜつも語る活動

終戦の日、日本に、やがて国神々々の戦

争を考へることから、この場所に行き

核無き世界を

目指し

これから自分たちも

次の世代へつたえたいと、

思いました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

、原爆のおそろしさや本の一部をきいていて、その人たちのと、た行動や、その時の軍隊に入、ていた人々のやっていたことがわかりやすかった。

、一番しやうげきを受けた言語は、一しゅんで人が「高熱で」黒くなってしまったことです。

、他にも人をさがしていた時、防水の中に、人たちが入、ていて、その熱によって水が、たりの水が「蒸発」してしま、たことがおどろきました。

、アメリカがつかった機体や、原子力爆弾のことについてもよくわかった。

なので、もう戦争はしてはいけず、人にいいことをおこなないと、いうことであってしま、て、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回の学習を通し、原爆の悲惨さを改めて知ることが出来ました。学習内では原爆、て怖いと思うだけでした。でも原爆のことについてくわしく知ることが出来れば後世にも伝えていくことが出来るので今回はとても貴重な時間でした。

原爆で大けがを負った人、兵士としてかり出され命を落としてしまった人はたくさんいると思います。だから私達がその人のために平和を守り続けることが私がやる役割だと思います。

放射線が人に当たって消えてしまい、かげだけが残っているという話が私の心に一番残りました。原爆ドームに人のかげや原爆が落とされた時に止まった時計など非惨である物が展示されているので私も行ってみたいと思います。

家がある、友達がいる、家族がいる、ご飯が食べられるというあたり前のことがとても幸せなことなので私は感謝の気持ちでいっぱいになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆の影響でたくさんの方が亡くなったり、けがをしてしまったりしたことを、改めて知りました。また、今回で始めて知ったこともたくさんあります。例えば、けがをしなかった人たちも、原爆で被害にあつた人の手当てや死体の始末などで大変な思いや苦しい思いをしたということです。自分自身や家族などが助かったとしても、つらいということを知りました。また、原爆で亡くなつた人たちは外にいた人だったり、気がついていければ助かったのではないかと思つていました。かと思つたよりも大きく、熱くて水もすぐに蒸発してしまうということを知り、原爆のおそろしさがわかりました。苦しい人は亡くなつた人たちやその家族、大きなけがをした人だけかと思つていました。か、何もけがをしていなくても、死体の海やけが人を見るので、苦しいのだとわかりました。今回の特別授業で学んだことを学習発表会にいかして、戦争のおそろしさ、平和の大切さを伝えたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受けてみて、あらためて原爆のおそろしさをしました。例えば池田さんが皮肉のはがれた人のことや、自^じえいたいのことを話してくれた時、私はおもわず身ぶるいをしてしまいました。思わずこのことが頭にうかんでとてもつらい気持ちになりました。そして原爆のことについて話している時私は池田さんが話していることを頭に思^{おも}いうかがなかつ聞いてしました。特に原爆が落ちる瞬間かんを頭の中で思^{おも}いうかがしてみるとまるで自分も体験しているかのようになり、とても怖くなりました。そして最後に池田さんのお父さんが動画で話している時に、泣いている時がうつった時私は池田さんのお父さんは原爆を体験した時ずっと平和を願っていたと思いました。これから私達は、これから新しく生まれて

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

るかに原爆のおそろしさを伝えられるようになりたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

・原爆先生の特別授業を、
 受講する前の私の原爆につ
 いこの考え方は多くの人が死ん
 で原爆が終わったとき、
 病室で何かを吸って、
 ずっど苦しみながらいる
 人がいて、それはその
 象をこえるものど
 ころとしようことという
 考えでした。ですが、
 この授業を受講して、
 考え方が変わり、学習発表
 会でも、その悲しみ、苦し
 みなどを伝えたいです。
 また、これから、私たちが後の時代の人た
 らにも伝えていきたいです。

原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/19(金)

私は原爆について、学習発表会でやる
のですが、唯一、広島と長崎で原爆
が落とされ、風景や影響はともにおそ
ろしいものであるということも改めて思
いました。この原爆の大きな影響の一つ
目は原爆や太陽の影響で人々がとても温度
の高い熱線にあびること、二>目に原爆のし
ょうがき、三>目は放射のうまにあびてしまう
ということであり、この三つのせいではとんと
の命が助からないということもはと
とても苦しいものであり、復旧するのに何中年も
かかってしまうことなのではないかと思
いました。この原爆のことはど
れくらいおそろしいもの
かということはまだ松丘小学校のみんなは
まだ知らないと思うのでこの原爆先生
のお話を生かして発表したいと思
いました。本日はありがとうございました。他の
場所でも原爆はどのようなものである
かということも伝えられよう、か
んはって下さい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴について、あまりくわしく知らな
かったので、資料もあり分かって良か
たです。先生の話し方、授業の分
け方、ビデオなどが分かりやすく
説明されていて、くわしく説明
してくださって、原火暴のひそか
さを改めて感じ、初めは、広島長崎
におとされた事位しか知らなかつ
たけれど、伝えていかなくてはな
らぬと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの原爆先生の話を
きいて分かったことは戦争は
何もかん係のない人がものたく
まじ性になっているというところ
だ。特に広島に落とされた原
爆では落ちたしんかんに数万
人の命をうばったためその前に
日本がホツタム宣言を受け入
れていれば、この多くの命が
落とされなかつたと考えられ
た。しかし日本は負けたくなかつ
たので受け入れなかつた。ただ
日本国民の気持ちも考える
ことが大切だと思ひ、今の日本
のように、せつたいに戦争をな
し、そして、しても意味がなく
多くの命がうしなわれたとい
うことを思ひました。
最後に私がとうとうさし
いまして



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生の父親の実際の体験が、ビデオで本人の言葉もきき、ビデオの質問のものを読んでいたときは、実際にこのようなことがあって、約4万人もの人の命をつばい、約10万人がひばくをして今も苦しんでいるのだ、と知り、原子爆弾による争いは絶対にしてはいけないと思いき、また後半の資料の話では、原子爆弾の多大な損害などの知識も広げることができ、また実際の体験を知れ、改めて放射能、また大量破壊兵器のおそろしさを実感させられ、二度とあこしたくない、と思った。

先生の父親が最近まで生きておられたことが素晴らしい、先生も父の人におそろしさを伝えてほしい、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「戦争」の話といえは、食料が^{じゅこう}いかに足りなかったか、10代の少年少女たちが働き手としてどんな事を担っていたか...等を祖父母や近所のご年配の方の話で知ってはいましたが、今までに聞いたどの話とも印象が違いました。周りに広島や長崎出身者がいなかったことかもしれませんが、体験し、生存した方の少なさもあってか、池田義三さんの生の声は胸を打つものがありました。

本や授業、修学旅行での広島、長崎で伺った講話、資料館等で見聞きした知識が、表面的なものであったことを痛感しました。

このような機会は大人になっても必要だと思えます。今回学んだ子たちの中から、語り部になる子もいるかもしれません。でも、そうでない子たちにも、大人になってもまた、学んでほしいと思いました。

このような機会をいただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

いつもお世話になっております。

今まで聞いたことのない 原爆のお話でした。

原爆の資料館での一言。「きれいすぎる。」

記録と史実との差というものをこの一言で驚かされ、いかに戦争がひどく残酷なものであったかを改めて感じ、またいかに自分が戦争について知識の上でどれだけ知らなかったかを思い知らされた一言でした。

貴重な特別授業でした。ありがとうございました。

親子で話し合い、平和のありがたさ、平和があたりまえではないということに改めて気づき感謝いたしました。



原爆先生の特^{じゆこウ}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴というものはとても、おそろしいものだと思いましたが、今までには原火暴というものをよく知らなくて、被害も、もっと少ないものだと思っていました。先生の話を聞いて、とても被害は多く、とてもおそろしく、危険なものだわかりました。先生から聞いた話を学習発表会にいかして、学校の人みんなに原火暴のおそろしさを、伝えていきたいと思えます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田義三さんが当時どんな様子であ
たかをたけん知ることができました。
原爆はどれくらい力があるのかを原爆
はパラシュートで降りてきたのではないこ
となどを初めて知りました。原爆をお
とすころほ地もたくさんあ、たをさき
多くのことを学びました。もっとたけ
んのことを知っていきないます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆の話を聞き、思ったことが3つあります。一つ目は原爆が非常におそろしいものだと改めて思いました。原爆先生が話をしてくれている時の原爆が広島に落ちようとしている場面で声やはなで落ちた瞬間を表しているものすごくびっくりしました。でも、実際はその何倍もの音やまぶしさで落とされた側がかあいそうだなと思いました。二つ目はなぜ日本は戦争をしたのかという事です。日本がそもそも戦争をしなければまたなきせい者を出さないくたのにやめなからたからです。私はこの話を聞いて聞く前の自分とちがっている事に気づきました。前は戦争などダメなんだなという感じでしたが聞くより戦争のひさんさが伝わってきて、もともとみんなにこのひさんさが広まってほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は受講して一番おそろしいと思ったのは原爆
によって起さる人間の影響です。原爆ドームの
資料館の女の人の写真を見た時に原爆先生
のお父様が「きれいな子」と言っていました。
私はその写真を見ただけで「なんだ」と
思ったのにそれ以上の人間の姿が存在
するということが私は頭の中で考えられま
せんでした。そして、アメリカ兵の実験として
落とされた原爆による、一人にして焼かれ
あとかたもなく灰のようになってしまった人。
遺体は埋められて、お墓にも入れられず「黒
コケ」になるまで焼かれてしまった人、またまた
生きたか、た人の思いを受け継いでいたか、
と思い、そして、お父さんの姿になってしまった人の姿
を私達の世代そして子孫達が見ることのないよ
うに私か大人になり社会に入、た時にもっと平和
な世界にしようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の原爆先生の特別授業を受講して
今までよりも戦争のおそろしさ、さらに平和の大切さが
分かりました。そして先生のお話をたくさんおとる
き、色々な当時のことを知れました。

私は広島に住んでいた時期があり、原爆ドーム
と原爆資料館に行ったことがあ、たので、その時
実際に見た時計やろうしん形、人の影のうつった
石を思い出しました。もう戦争や原爆で関係の
無い人々もまきこまれるようなことを無くすために
学習発表会で出来るだけたくさんの人に
今週ごしている毎日は、あたりまえではないということ
、平和の大切さ、戦争の恐しさを伝えていきたい
です。また原爆先生の授業を受講時にいただいた
た資料にある情報なども正確に伝えていき
たいです。悲しく聞きたくないような戦争や原爆
も事実であり知らなければならぬことも分かり
ました。これからの授業につなげていきたい
です。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

単に戦争でいいことはない、ただの命の落とし合いだ、原爆一つで、14万人の死者、24万人の被爆者が出て、一瞬間で、町や家たて物がこの世界から消える。

今の原爆に-4は、昔広島産業奨励館。

奨励館の生き残りの人は1人かおらず、しかもそこは、トイレの所で、キセキにいき残り、た人です。

原爆の中心は、太陽のな百倍もありかも、

広島の上場あい人は、3000度の熱をあい

て、それでも、がんばって、生きようとした人は、すごいと思いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業をし、原爆のわさを
あらためていました。

原爆を体験した体験談を聞く事が
できてぼくも広島長崎に行き、2つ
の平和公園や原爆資料館を見て、
一番心にのこったのは、ヤけどのちとさで
これは不問じゃないと思うくらい、
重慶のヤけどで、見えて、ぼくさかたさ、お。

原爆先生の話を聞いた原爆のわさをあらためて、

600mに太陽があるなんてぼくは想像もできなかった。

このような原爆の話をあらためてし原爆のわさが
わかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

あまり、日本に原爆が落ちたことについて
実感がありませんでしたか、
本当にあったことを、今起きているような
話し方で話してくれて実感がわき、
とても恐ろしいことが分かりました。
原爆では被爆をした方々が
一番つらいというのはもちろんで「あか」、
その様子を実際に見ていた人口も
とてもつらい思いをしていたのだと
わかりました。
また、敵の国は、国どおしの争いで
十つの国を破壊してしまうような
爆弾を2つも落としてしまうのか、
また、そういう問題を武力で解決
しようとしたのかとても
不思議に感じました。
今回の学習を今後にかかしていきたい
と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今まで深く原爆について考えたことがなかったけれど、この2時間で改めて被害や状態を学ぶことができました。私がおどろいたことが3つあります。

1つ目は、候補になった都市の中に「京都」があったことです。広島・長崎と落とされた所は知っていて他が知らなかった。というわけではなく、京都のすぐ近くに祖父母の家があったからです。

原爆先生のこれまでの話を聞いていても「京都に原爆が落とされたら...」と考えると背中がぞろぞろとします。今になってですが、

「京都に原爆を落とさなくて本当に良かった。」と何度も思いました。

2つ目は、原子爆弾の爆発温度です。皮ふがとけるだけの温度、とは知っていたけれどまさか太陽よりも爆発田の中が良かったことは知らなかったです。また、中心温度が予想をはるかに上回った100万℃だったのでも想像できなかったのが印象的でした。

3つ目は、想像をせざる被害のことです。私は学習マシカで原爆のことは少しは知っていて、建物が骨組だけになっているのを見て「ひどいな。」と思って先生の紹介してくれた写真を見るとほとんど灰色のかわきになっており「あれ？何も無い」としてもおどろきました。

今回学んだことをこの後よくまとめて最後の学習発表会に生かしたいです。そして他学年に戦争の悲しさや平和の大切さをしっかり伝えたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を書く前から原爆によるひがいはとても大きかったと知っていたけれど、原爆先生の話を知ると、言葉には表せないようなくらいにひさんなものであったと最後のビデオを見て感じました。それに、原爆によるろっのひがいがあることや、擬音を使った表現などで、その時広島にいた人々の状況や様子が伝わってきました。原爆先生の話を知ったら、学習発表会で先生に教えてもらったことを全校の人に知ってもらいたいと思いました。これからの社会を支えていく私たちは、戦争などの争いでは、何も解決になっていないことを知ってもらわなくてはいけないと思いました。そして、学習発表会だけでなく、もっと自分から原爆のおそろしさを伝えられる活動ができれば良いと思いました。そして、今習ったことを忘れずにこれからずっとしていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争の話 を 聞く ことが なかった ので、良い 経験 になりました。

原爆 の 悲 さん な 様子 や、人々 が 苦しんで 焼け 死んで いく 姿 が 想像 できて、もう 二度 と 戦争 は して は いけない と 思いました。

原爆 は 太陽 の 表面 温度 より も 熱い ということ に おどろ きました。

人間 で は ない 姿 の 人々 を 思う と、気持ち 悪い と 思いました が、何 の 罪 も ない のに、この よう な ざんこく な 死 に 方を して いて、かわいそう だな と 思いました。

死んで しまった 人たち も かわいそう です が、先生 の お話 から、生き残った 人々 も 苦しめた という ことが 分かり ました。

私たち も、この 悲 さん な 戦争 の 実たい を 後世 に 伝えたい と 思います。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この原爆先生の特別授業を受講して、アメリカの人から、日本の文化のことを考えて、京都に原爆を落とさなかったことに対しての優しさをほんの少し感じるとともに、

「リトルボーイ」という原子爆弾の、特に温度がすごい、数値だったので、おどろきとともに、恐しさを感じました。

また、多くの死者が出て、その死体を運ぶ、おどろき、この苦しい思いから、

当時はすごい、きびしい情勢であり、

人々の協力が欠かせないのだと改めて思いました。

これからも、広島、長崎、過去が

すごく苦しかったのだということを考えて、

人々の協力を忘れずに、

戦争のない世界をみんなで作ってあげていこうと思ってきました。



原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

、ぼくは今まで、1945年8月6日広島に8月9日に長崎に原爆が落ちたという知識はしていましたが、原爆のいかに人々の傷、いかにその深い部分には知りませんでした。原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して、いまだに平和に暮らしていた広島市が、一瞬に、多くの人の命をうばい、建物に被害をあたえたということがよく分かりました。

、また、ぼくが一番おどろいたのは、地面に接して、爆発し、被害をあたえたのではなく、地上600mで爆発し、熱と、衝撃波によって被害が出たということです。約直径200mの大きな球ができ、それは表面温度7000℃という太陽よりもあついものでした。

最後のよし三さんのビデオをみて、戦争の被害を知り、平和の大切さ、戦争の悲しさを知ることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/19

原爆にあたり自さいの話を聞いて
 すごく分かりやすかった。原爆は
 たくさんの人たちが亡くなって、学習発表会
 では、他学年に原爆の強さや、死がいの
 数、平和がとれたらいい大塚がをおりちゃんと
 伝えたいと思いました。映そうで見ても
 原爆の熱、しょうげきは、放射能によって
 たくさんの人たちが亡くなり、原爆したりの
 原爆の死がいが分かりました。落とされた
 直後に人が白いけむりを出して
 消えてしまったという事は、すごい
 熱だと思いました。しょうげきは
 落ちて空の高度が高いところの
 飛行機にもしょうげきはかかとどいてた
 ので、すごい力だと思いました。
 ぼくは原爆先生から学んだことも
 生かして学習発表会につけていったり
 このことを覚えておいて、知識として
 のこしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕はあらためて原爆を深く知ることができました。
広島におとどけりトルボークを試したかただけなのに
1人にして死んでほした人共全身に大やけどを
負って苦しんでいる人放射能によって苦しんでいる人な
ど、多くの人を苦しめ殺した。原爆はもうおとし
は、いけないと思ひました。

僕は原爆先生の問のどりがたがるこいと思ひまし
た話しているときに、原爆がおちてくるころを再び人
してくれたときはバ職が止まりそうなくらいびく
りしてほひました。

原爆はもともこわくはかたのあるものだと思っ
ていました。原爆先生の授業をうけて、原爆は最初
は、原爆は、地面に当た。てから爆発すると思て
いたけど、空中で爆はして、ものすごいあつさの爆風
が、おそいかわると分がり、こわくな、てきました。
人の命をうばうということは絶対にはいけ
ないと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず一番最初におどろいたのは、被害者の数でした。広島の人口を100%としたとき、被爆者は68% 死者は40%と、とても高い数字を記録していて、想像よりはるかに多い被害者の数に、おどろきと同時に、悲しさも感じました。

また、爆発したときは、太陽が上空600mに接近したときよりも、熱く、地面でも3000℃という想像のつかない温度で、被爆者が川や防火用水の桶の中に飛び込むことも、他に方法が無かったからだと思います。

そして、一番おどろいたのは、被爆者の姿で人間の姿をしていなかったと話していて、そんな姿を見た義三さんは、ショックだったと思うし、それでも一人でも多く救おうと思ったことだと思います。

最後に、戦争についてはある程度知っているつもりだったけれど、今回の話でもう一度戦争について学び、考え、次は伝える側として、しっかり発表したいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

とてもおもしろかったし、前思っていた戦争のおとろしさが、とおとろしいと思いました。先生のおとうさんが原爆がおとされた日に広島にいた話を聞き、平和の大切さ、戦争のこわさが心に残りました。私は、最後出てきた 広島平和記念資料館にある被爆者の模型を見てお父さんは「きれいすぎる」と言っていたので、現代では、表せないほどのこわさが伝わりました。原爆者数は24万人で、広島市人口が35万人だから5人に2人がせなっていることだから、原爆が一番こわいものだと思いました。また、原爆で死ななくても、それによる、後いしょうがのこ「前のようにはいかなくなってしまうこと」で、この時代ではない、平和な時代にうまれてよかったと思います。原爆雲もしょうしょうきりゅうでなっていると知りおどろきました。この話を通して、一日、一日を大切にしていきたいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

まず原爆先生が、そのとうじに原火暴が落された時のさいけんかとても分かりやすく、はく発の時の音がとてもびっくりしました。そのあとの原爆先生の原火暴についての説明というのかとても分かりやすかった。でもか原火暴は、あふないといことがわかりました。この原火暴先生の話を聞いたあとで、原火暴というのはあふないもので、人間にきょうふとあたえて、人間を一しゅんにして、消してしまう力があるので、この原火暴先生を聞いて、あらためて、学習発表会で知らせておき、原火暴がどれほどあふないかをみんなに知ってもらいたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお父さんの実話で
すこしく心にのこったことが
あります。

原爆をおとすにあたっての
・アメリカ側のしょうけんや
おせい、京都はたぬになった。
かを知ることができました。

また3分間のビデオを見て
原爆についてさらにくわしく
しることができました。

この前の2時間で知った
ことをいかして、学習発表会
たっなげていきたくと思
いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/19

ぼくは、戦争は昔と違大きくなってきたことと2度とあてはまらないかと思っていました。

やはり、今日話しを聞き前の戦争に対しての意見がわかりただ2度とあてはならない、すごく大変なできごとだとしてしか思っていなかったけど、戦争が起こった時に被害にあった人たちが大変なできごとでひるがどらまやからんぼうなどがあったらこともふ、教えてぼくは、自分には関係ないと思わず大きくなった戦争を知らないうちに工夫して教えたり、自分の頭のがたすみにでもかいかから置いておいて、この本にと。て大事なことということをおそれなくて今後の人生に生かして生きたいです。

原爆先生が原爆が落ちた時にすばい追かただったので本当にあなぐらりの追かてこのくらいしょうげさがすごかったんだとうな思いました。あと、その時の被害の大きさもよく分かりました。自分たちがこうやってる通に生きているということが華世なんだということが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

たんとたんと本を讀んだり、テレビで見たりして戦争はこわいおそろしいことを軽く、たんとたんと知っていました。しかし、実際には、私の予想をはるかに越えていたことが分かりました。

先話が話していたの語が本当にあったこととはとても思えません。私は一度広島へ家族と行ったことがあります。実際に体験のお話を聞くと、恐いことがとてもよく伝わってきました。戦争中のときのくらし、原爆のことなどは、全く想像でまけたけれど、話をよくまき理解できたので、とても想像できなかったため、泣いて、悲しくて、思わず泣いてしまいました。この体験を学習発表会でタタタの人に伝えるためにいかしたいです。実行額として、もっとおくらふかぐのときまで知りたいたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生のことで一番おどろいたことは、原爆の表面の温度が太陽の表面温度より 1000°C も上回る、 7000°C で、地面に達したときでも 3000°C とすごく熱いなと思いました。あと、原爆がぼくはった時の「音」にびっくりしてトラウマになってしまいました。たぶん、ぼく以外にもトラウマになったと思います。あと、

原爆資料館のろう人形は、「けっこうこわいなー」と思っていたと、あれでも「水いすきる」ほどしかだけすごかったのが、想いさせません。

広島の人口の40%が原爆で死んでしまっていて悲しいです。

このようなことを続けたいためにも後世に伝えていくことが大切だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくはこの特別授業を受けて、今まで知っていた原爆での被害よりもはるかにおそろしいことを知りました。一瞬にして体内の水分が蒸発してしま、て風で粉々になってしまう人や、兵隊さん…助けて…と助けを求めて車に乗り込もうとしても皮がはがれてしまう人の姿などの話を聞いた時は、自分が思っていたよりも原爆はおそろしい道具で、その被害は残酷なものだと思いました。特に先生のお父さんの話を聞いた時は、そのせくな、た人だけでなくその死体を見つけて処理していた兵隊もとてもつらい思いをしていたことがよく分かりました。これを通して、学習発表会でも他学年に戦争の悲惨さ、残酷さ、おそろしさもしっかり伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて大きく分けて2つのことが分かりました。1つ目は「私達はとしてもらうにせたくに生きていく」ということです。私は戦争の話を聞いて、とれだけ自分が良い時代を生き、わがままを言っているのがよく分かり、これから、良い時代を歩んでいるということも自かくして生きていこうと思いました。2つ目は「戦争を甘く見てはいけなから」ということです。私は今まで戦争その物の意見もせず、わがままに生きていました。でも戦争の話を聞き、「戦争にならなから」とか、「厚あ大ス夫でしよ」とか、戦争を甘く見る発言はつしもうて思いました。私は今、これからをどう生きてゆかを見直しました。人々が仲良く、そして人のことを思って生きてゆけばいつかは戦争なんて消えていくと、私はこれから「人のことを思い、人を思いやる」を大切にしてここからの人生に役立てていきたいと思いました。

おいそがしいなか、ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/19

私は原爆先生のお話を聞いて、
原爆のすごさ、被害の分り、恐ろしさ、
ひさを矢知ることになりました。

私が心にのこったのは、被爆した人々の状態です。
ひどいやけどを負い、皮膚がただれ、手の先からたい液が
流れている。今までこんな状況に置かれたことはないのに、
途言に印象的に心に残りました。

初めて知ったこともありました。それは原爆投下をする候南
海、内島、長崎の他に、小倉、横浜、京都、新潟があったと
いうことであ。また、原爆の内部が100万ともあつたといふこ
とです。太陽よりも熱いものが真上から降ってきたなんて、
と思うと、寒気がします。また、原爆の近くにいた人々は
一瞬で消えてしまふんだといふことは心が痛みます。

今でも地球上に紛争をしている国は存在します。

また地球上には核や原爆がたくさんあります。私は何も
産まない争いなど、意味がないと思いま。そんな争いは
即刻止めるべきと思いました。

これから原爆先生には、活動を続けてもらえたら
うれしいです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

10月に行う学習発表会に向けて戦争を
しない事の大切さを今回、学ぶことが出
来ました。

戦争、特に原爆がもたらすものは何一つな
く人間に対して被害しか与えてくれない
ものだと改めて考え直すことが出来ま
した。しかも原爆は、放射線、熱風
はうげき波で攻撃するものだと知り
おどろきました。今まで僕は原爆
は一瞬だけ爆風が飛ぶものだと
思っていたが現実はずっとひどいもの
だったので原爆を作った人に対して
いらだちを覚えました。

今日本は憲法9条の改正と戦争に向か
て来ているので二度とこのような事を起こ
さないために学習発表会で戦争につ
いて伝えていきたいと思ひます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/19

資料を用いた分かりやすい説明と、実際の写真
を使ったりアプリなどでとても充実した90分を過ごすことが
できました。原爆のおそろしさを、先生のお父さんの実体験と共に、は
く力のあるしゃべり方でよく伝えられました。また、その後の9日
間の出来事についても、地図のような物を使って、わかりやすく教え
てくれたため、どんなふうな道なのか、どこかを知ることができ、
大火傷をおも人の手を持て引き上げようとした時のこ
とが心に残ります。あの話を聞いた時は、ゾクゾクと寒気が
おこってきました。いよいよ、おも人の手が、ズルッとすべり、
とれどせぬ傷付けてしまいました。この時、ぼくは、先生のお父さんと同じ気持ちに近
付けたと思います。「もし、すぎると言ってお父さんの言葉は、口では説明で
きない戦争の残酷さが表れていると思います。

ぼくはこの授業を通して戦争は絶対にしてはいけない
と思いました。戦争をしても何の得にもならず、おたかりが
損するだけです。なぜ、ぼくでも分かる理屈なのに、大人は分かって
いるのに、これが不思議です。この授業は、とても分かりやすく、ためになる
ので、ぜひ他の場所でもやって、続けてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

先生のげんぱくがおきたときの表紙が、

鼻いきで何かを表していたのかさながら、
死体の場所ほだいたい氷の所にあて、人のあつ
さでじょうはつしてたのがこわいと思ひました。
広島の人5人に2人が死亡で、
死亡率が40%でこわいと思ひまし
た。げんぱくの時、外にいた人は
頭からあたってきてしうのかおそろしか
た。いち。昔まで私は、原ぱくはほ
うしにうにあたて多くの人が死したと
思ひていたけど、たくさんのかげとを
してくるしみながうたな。たとはじめて
知りました。

助かた人は、電話きょくのトイシでコ
ンクリートでつくられていたときいて、おど
ろきました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

14/9

私は、原爆が「広島と長崎」にお
とされたときの音せいを聞いて、広島わ
とりの音せいは、最後たものすごく大きな
音がしていきなれて、長崎の音せいで
は、最初から最後まで、同じような音が
同じくらいかんかくしていて、広島
のとりの音がちがったのは、おとされた
原爆の種類が「ちか」だからなのか
なと思いました。原爆があつたあと
で、原爆先生のお父さんが、広島
に行つたときは、車の荷台にのせて
あつたとしても、手の平でしてこる人の
手の皮がむけてしまつて、のせること
ができなくて、手の平がいやな感
じがのこつたという話を聞いて
て、原爆がおとされた後も、助け
もらえなかった、原子病になつた
人もいるから、戦争はしては行か
ないと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

初めて、原子爆弾投下都市には条件があり、その条件に合っていたために、広島と長崎に原爆が落とされたことを知りました。

そして、広島では、原爆により、広島市の人口の約40%の大切な命がうばわれたことを知り、原爆のすさまじさにショックを受けました。

広島市には、原爆のおそろしさを伝えるために、原爆ドームや原爆資料館などがあるそうです。ほくも、訪れて、原爆のことや戦争について、もっと学んでいきたいと思いました。

日本は、世界で初めて、原爆を投下された国なのに、核兵器禁止条約に賛成してないことは、とても悲しいことだと思います。もっと一人一人が戦争や核兵器のない、平和な世界になるように、努力していかねばならないと強く思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/19

原爆は一しんの間に何もかもうばう最悪の兵器です。先生のお父様の話の中に、助けようとしたら皮がずる、と落ちてしまった、ということがありました。助けようとしても助けることができない。戦争というものは、こんなにもひさんなものだな、と改めて思いました。

原爆の真下にいた方は、一しんで7000℃で水がじょうぶに蒸し、焼かれ、しんが皮によて炭となりました。人は死んでしまつたたの肉のたまりになる。でも、原爆によて、た方は炭となりました。

そんな恐ろしいものを落とした飛行機の名は、「エノラ・ゲイ」でした。原爆を落とし、建物は焼けてこわれ人を殺す。そんなことをして、エノラ・ゲイさんは喜ぶのでしょうか。ほくはそう思いません。逆に喜ぶような人はいるのでしょうか。

日本は、原爆を落とされ、そして戦争に負けました、そんな過去があつたからこそ、ぼくはこの国で、この場所です、平凡な日々を送れるのだと思います。

原爆先生「平和について教えてくれて、本当にありがとうございました。」



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私自身は、戦争の話をするとき、原爆の話や映像を見たとき...
どんな反応をしたらよいか迷うことがありました。

「嬉しい」「かわいい」「悲しい」、いろんな感情が生まれてきたりか、
果たして「かわいそう」と涙を流すことも、もしも戦争を、
本当の恐ろしさを経験、体験していたら私には許されること
では無いのでは無いのか... 時々余計なことを考えてしまうのです。

でも、今回池田先生の語りとお話をききただけで子ども達
はとも素直に反応を見せていました。

悲しそうは表情、二つと耳をふさぐ、顔をしかめて、まるで
にらむように聞く...。それぞれが感じたままに、真剣に
お話を聞いていました。

それが、正しいかもしれない。人が感じること、感じ方は
それぞれで、そのお話を表すことでいいかもしれない。そう思っ
ました。

2時間弱の短い時間の中ですが、子どもたちも、そして私たち大人
も貴重な経験をさせていただけました。

これから何を考え、どう行動していくのか、私も一人の人間として
改めて考えていきたいと思っております。この度は本当に

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

この度は特別授業を参観させて頂き、ありがとうございました。
原爆について わかりやすく、その恐怖や悲惨でむごい
様子を生々と同じくことができ 貴重な体験をさせて
頂きました。あまりにも壮絶な被爆地や被災者の
様子、そして池田先生のお父様のインタビューでは涙を
こらえることができませんでした。子どもたちにもこの臨場感
あふれるお話や焼け野原となった広島の様子など
とても印象的な授業になったことと思います。これが
同じ日本で起きた事と受け止めるには想像力と
心の強さが必要かと思いますが、一人ひとりが自分で
感じたことを大切にして欲しいと思います。このような
魂が震えあがるような授業を一緒に聞くことができ
たことをありがたく感じています。また過去を振り返り
人間の営みについて考えるよいきっかけを与えて頂いた
ことに感謝 致します。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業では、「原爆」についてでした。私はかつて長崎県の平和資料館を訪れたことがあります。しかし、ただこわいものとかかと思えませんでした。今が平和すぎて実感かわきませんでした。本当は日本人であることは責任をもってみないといけなかったはあの事のいたいたしただけに今まで目を背けていたが、本当の話を知り、見て、とってもよくわかりました。遠いところなどは、いきなりしゅうげき音がきこえて、その後心臓がとまるんじゃないかというくらい大きな爆音。ふつうにいかにも空しゅうをうけたことでもなかったため、ふつうに生活をしてたら、いきなり。1番つらかった事はトラックの荷台に人ではないような姿をした人たちのせよとすをさしのべたり、皮がはかれあちて痛みにもたえてくるしむい人々。義三さん^{さん}でしたか。助けようとしたのになすすべもなくたちつく姿が能裏にありありと思いうかばりれました。本当に何もしげなくて、いきなりしゅうげき音がきこえて、音がきこえて、熱い。しゃくねっ。言葉で表せないくらいのおつさにあされた。体の水がうばわれてまっくらになっちゃう。私は何かあっても絶対に絶対にどんなににくんでもこれだけは使っちゃいけないと思いました。政府がうしか争って、いようかぬかい子ですら大です命をいっしゅんをいっしゅんです。もっと平和は何かむきあっています。原爆先生。義三さん。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の原爆先生の特別授業を受講したことは、とてもよい経験になったと思います。今まで原爆についての本は読んだことが何度もあるけれどその本では知ることができなかった原爆の悲しさがよく分かりました。池田義三さんが体験したことなどをお話していただいて、原爆は、人の体だけでなく心にも傷を残すおそろしいものであると感じました。この原爆で、たくさんの方がせくなたり、被爆したりして今も苦しんでいるので本当に戦争はしてはいけないと心に刻むことができました。他にも原子爆弾のいかや、爆心地の様子など聞くだけでも怖いものが多いがありました。しかし、池田義三さんなどの生存者が目にしたり体験したりしたことは怖いなどという一言では表せないほどのきょうふしかなかったと思います。今回学んだことは、忘れずに心に刻み周りの人達に伝えなくてはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の悲さんさが分かりました。「7000℃の少年」というテーマの話では、先生のお父さんにあたる人がどのようなつらい生活を送っていたか分かりました。また、実際に原爆を受けてお亡くなりになった人の中には、川の中に入った人などもいたそうでした。僕にはどのような気持ちであったのが想像もできません。今このような平和な暮らしをしているのに過去には原爆が落とされたり戦争があったりしたとは信じられません。このようなことが2度と起こさないことを願います。説明のときは、「リトルボーイ」という原爆を落とされたときの状態、きのこ雲のでき方、温度など今までしななかったことまで知る事ができました。

原爆先生の説明と話し方が上手で分かりやすかったです。その話で原爆の悲さんさとこの過ちを起こしてはいけないといふことが分かったので、全員が戦争の無力さを知り、2度と起こさないといふ心を持つことが大切だといふことを考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の特^{じゅこう}別授業で、ほくはたくさん
のことを学ぶことができました。原爆先生のお話は、
お父様の体験をもとにしたものなので、原爆の
おそろしさやひびきなどがよく分かりました。原
爆先生の上手な話し方や写真等で、とても分かり
やすく学ぶことができました。

原爆先生は原爆についての説明でも、広
島に落とされた「リトルボーイ」のことや「リトルボ
ーイ」を落としたB29爆撃機「エノラ・ゲイ」のこと、
また名前の由来までくわしく教えてくださいま
した。そして、原爆の爆発の仕方やキノコ雲に
ついてもしっかり教えてくださいました。

ほくは、勉強で原爆が投下されたことは知
っていたけれど、そこまでくわしくは知らな
かったので、知ることができて良かったです。また、色
々な証言で一瞬にして人が死んでしまうというこ
におどろきました。ほくも戦争のひびきと平和の
大切さについても、と知り伝え広めていきたいです。
お話をしていただけで本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、
原爆のひさんさについて理解できた。
「よぼうマップ」で場所をはあくできた。
池田義三氏の 体験談を元にした著書
は物語のようで、読み聞かせをされて
とても臨場感がありました。

僕は原爆先生のお話しを聞いて印象に残
ったことが2つあります。一つ目は原爆が落とされて
できた球体の中心温度が100万℃であり、6000℃
の太陽の表面温度よりも高いことです。さらに、熱
線は地上で3000℃～4000℃)になること。
二つ目は最後の義三氏の平和記念食卓
の言葉、「きれいすぎる」と。僕は原爆ドーム
には行ったことがあるのですが、平和記念食卓
は行ったことがありません。どんなものを見て感想を
述べたのかはわからないけれど、又、義三氏が
どのような死体を見て苦しんだかはわからない
けれど、心に残りました。僕たちが未来に原爆や
戦争のことを伝えていく責任があると感じられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

私は、原爆と平和の二つを学びました。

1つ目は、原爆の怖さです。原爆は関係のない人まで巻きこんで殺すという残虐な思い出が残ります。また、後い症や放射能での病気がこぼれで終わってもたくさんの方が心を傷つけています。このことから私は、今の時代の子供は、原爆の怖さには一切知らないけどおじいちゃん、おばあちゃん世代の人は経験して味わっているので、今の時代の子供にも味わってほしいです。

2つ目は平和の大切さです。平和は国、世界にとっては何よりも大切なことで絶対に必要なことです。それなのに、爆弾を落としたりすることは平和とほま、たくもって逆なので、なくせるようにしたいです。

そして、原爆先生のお父さんは、自分で死いやな思いをしたらろうし、周りの人たちもいやな思いしたのに、生きぬく力をもちながら最後の人生が冬ゆるままでが人ばっていたのでとても素晴らしい人だと思いました。次の世代の人々へつなげていく、という未来も大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日の原爆先生の特別授業を受けて、やはり原爆を落とすことはだめなことなのだと思います。原爆ドームの方に向かう時に皮ふがはがれたりしていた人たちは、とてもかわいそうだと思います。ぶつうの生活から急に原爆を落とされるのは怖いと思います。よしぞうさんたちは車が来るのが遅れていたのが良かったけど、もし車が時間どおりに来ていたら死んでしまったかもしれないので無事で良かったです。こんなに多くの方が苦しみ、その場で死ぬのではなく、放射能で死ぬ人もいると知っておどろきました。一気に人を殺してしまう原爆のようなものはこれからも作ったり使ったりしてはいけません。だから、学習発表会で、このような被害は起きてはいけませんということを来ている人みんなに分かってもらいたいな、と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

今回の特別授業を通して皆さんの戦争で起きたことやくらしゃひ害についても学習することができました。ぼくが特にしょうげきを受けたのは「トルボー」というばくだんのばく発したときの内部の温度です。その温度は100万度にもなり表面温度は7000度で太陽よりも熱いということがわかりました。その熱ですぐに川の水は熱湯になり助かろうとして水の入っている場所に逃げ込んだ人々はゆでダコのような煮えかえまっ赤になって死んでしまったということにおどろきました。そしてこの学習で本当に戦争とはみんない争いでありおれのためにもならないということが改めてわかりました。なので学校の人に1人でも戦争の怖くさを知ってもらうために一生けんめいに学習発表会にこの学習したことを生かしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、この授業で初めて知ったことがあります。

それは、原爆をおとす候補都市になった場所が、
広島、小倉、長崎のほかは、横浜、新潟、京都が
候補地になったことを知りました。

あと、太陽が6000とよのち7000ともあって、直径
が200mも大玉がらび、くりしました。

私は厭^{いと}轟^{とどろ}を落とすアメリカはどう思^{おも}って、
広島や、長崎に落としてい^おつ^ちのかか^かぶ
しき^しに思^{おも}いました。ひはと者^{もの}や放射能
にお染^そこれては、た人は、とてもかか
いそう^{よう}だと思^{おも}いました。

なので、学習会^{がくしゅうかい}で、見^みている人^{ひと}たち、
全員^{ぜんべい}に、戦争^{せんそう}は、いけ^いないこと^{こと}で、原爆^{げんばく}
かこわい^{こわい}ということ^{こと}を劇^{げき}など^{など}で、知^しら
せてもら^{もら}いたいと思^{おも}いました。知ら^しらな^ら
こともあ^あ、たので、教^おえてくれ^{くれ}て、た^たくさん知^し
ることができ^{でき}ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今までよく原爆の怖さについて考えたことはなかったけれど、今回授業を受けて、人間の姿や、町を一瞬でこわしてしまった原爆のおそろしさが分かった。また、先生の父が、戦争のことについて話しているビデオで泣いていたのが、その父のにとって原爆は心を傷つけたものなんだ、と思い、何も罪もない人々の命を無差別にうばったのはひどすぎるな、と思い、二度とこういうことが起きないようにしたいとも思った。先生の授業は、そのときの様子を説明してくれたり、音を入れたりしているため、理解しやすく、たくさんのかたちを分かりやすく身につけることができた。私は、戦争によって誰かが傷つくことのない、戦争がない平和な世の中がずっと続いてほしいと思った。そして、授業で学んだことを周りに伝えていこうと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回六年生は学習発表会でも戦争と平和について発表します。そこで今日の原爆先生の授業を聞いて、戦争とは危険な物だということも今一度知れました。だから、学習発表会も、原爆で生き残った人たちや、死んでしまった人たちもいるけど、原爆の特長や原爆をどのようた落ちてしまったのが身になりました。今でも後遺症で苦しむ人たちがいることも分かり残念だと思いました。今の私たちは平和な世の中にくらべていけているけど、もし戦争などが起って家族がなくなったりしたと悲しいです。原爆先生の授業の中で、ビデオで戦争で困った人たちの思いも知れたので、私たちは豊かな生活や暮らしをしているのと新しく感じました。また動画で見たときはたった1秒で原爆の温度が高く人が灰になっているのを見ました。だから原爆で死亡率が40%も出たのだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、前までたくさんの人々があ
まくなりになっていたということぐ
らいしか知っていなかったけれど、
今日の2時間、原爆先生に特別
授業をしてもらってたくさんの人たち
があまくなりになってしまっ
て、このことはもちろん、原爆はとて
もいろいろな有害物質を出したり、
風力がいかに強くてビル
のまじかガラスを一しゃんにし
てわってしまったり、ものすごい
光を出したり、とても高い熱で
人間の水分を一しゃんでいとり、
さき言った風でいのか、炭素をば
き出すことで人間をなくしてし
まうということがい分かったため、
これからは原爆についてもっと重
受けとめようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆうこう}別授業を受講して

表

原爆先生の特^{じゆうこう}別授業を受講して私は
印象に残ったことが一つありました。

それは、石皮害者のすがたについてで
す。原爆先生のお父さんのみにすがた
は、言葉に表せないくらいひど
くて、手もななめ前に出してま
で、えきをたふしたり、ひら、か
たりしたまま「兵隊さん、目かけて
と目かけをよんでしまつた」の
に、のろうとして、おちてしま
う人も助けようとしてもひら、か
たりしてしまふ人がたくさんいた
そうでお父さんと資料館に行くと
原爆の石皮害にあたる人のモ
デルがありました。お父さんは
「こんなまじい（いや）とい
ったそうです。私はそのこと
を聞いたとき、モデルでも怖
いのに、実際たふたら私は、た
えられまか」と思ひました。こ
んなになつていふのた

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

から原爆で戦争はもうたふたと伝えられまふたした
"と思ひました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今いる世界(現在)がどれだけしあわせなのかということをおぼろげに知りました。

そして、先生の話を聞いて、これからは、絶対に戦争をしてはいけないということが強く心に残りました。

じっさいに戦争を体験している人が少なくなってきて、これからは、私達が伝えていくところはなるので、しっかりと色々な人に戦争をしてはいけないと伝えていきたいと思いました。

私達がどんなにしあわせな暮らしをしているかというのをおぼろげに分かれました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆や戦争はいけない、とてもひどいもの
だと理解していました。戦争をくり返していたときの
日本は、あまりにも残こくで、ばかばかしい考えを
持っていたのだと考えます。私達は、そういうひびくさを
体験したこと、実際に見たことはありませんでした
が、今回の授業で、心のそこから戦争は
いけないと実感しました。必死に生きようと
する被爆者を見て、私の心はひどく動かされ
ました。こういうできごとは、体験した人の話を
聞くほかには知ることはできません。いつ、また
日本が戦争の時代になるか分からないし、
おこってほしくないです。それは、日本中の国民が
願っていることです。今後、社会を背負い、
運んでいくのは私たちです。実際に体験した
人の話をつたて、永遠に残る日本の誇りとして
後世にも伝えていきたいです。ありきたりな言葉
ばかりですが、本当の本当と、感じていること
です。本日は、本当にありがとうございました。
また伝えたいことはたくさんありますが、こころんとしておきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/19

原爆先生の特別授業を受講して、原爆のすさまじさ、後いよいよ、目的、被害などのくわしいことを聞き、頭では理解していても本質を理解できていなかった。「戦争は絶体にしてはいけない」という言葉の意味を知りました。ぼくのおばあちゃん(76歳)と(1942年産まれ)おじいちゃん(80歳)と(1938年産まれ)たちが、まだ幼かったことなのに戦争(主に第二次世界大戦、太平洋戦争)の話をするといくらかでも話していられる主里田が分かった気がします。

原爆先生の良かったポイントは、DVDではなく口で話してくれ、原爆が落ちる時の音が大きすぎ、聞のとり方が上手で心に響きました。後で言周で戦争を体験した80歳以上の人が年々減少していることを知り、今後は若い人たちも伝えていかなければならないと自覚しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

金曜日に関かてもらった原爆ころにつ
いて、僕はそのときの時代は子どもも大人も
男性たちがきょうせいの的に軍に入れら
れていて、かわいそうと思いました。

そもそも、なぜこんな戦争が始まってし
またのかかきそんにも思っています。

そんなに戦争するなら関係ない人をまきこ
まないでほしいと思います。

・原爆の内容を聞いたとき、原爆はす
ごいな、原爆は悪いと今、改めてかん
たんにはころせてしまう道具だなと
思いました。

・最後に、一番最後に書いた、死亡率が40%
だなんて、聞いてとてつもなく、びっくり
してしまいました。35万人の人から、24万
人の人がひばく者で14万人の人が14万
人なんて僕は、バにひびき、戦争をやって
しまうと人はこんなにも多くの人がお亡
くなりになってしまふからやめなほうかいひびきました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆について知る機会がな^{めい}か、たので、池田さんのお話しを聞いてたくさんの事を知れたし、おどろくことがありました。

私がおどろいた事は2つあります。

1つ目は、原爆によって、14万人が亡くなってしまったことです。その中でも2万人が1秒で消えてしまったというのにおどろきました。

また、被爆者が24万人もいたことです。2つ目は、人が消えるようにいなくなったという事です。7000℃ものあつさが体にふれたので水がうばわれ、炭になるようなげき波でバラバラになつたという話を聞いて、本当におどろきました。映像で見るときは、信じられませんでした。

私は学習発表会で、原爆授業で学んだ事を生かしていきたいと思えます。

そして、これからたくさんの人たちに伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、とこわかったけど
とても興味をもちました。戦争による原爆の
被害がどれほど大きくて、苦しむ人や亡くな
った人がどのくらいいたかも少しは分かった
ような気がします。一番びっくりしたのは原
爆の温度です。上空600mのときは温度
が7000℃で太陽の表面温度よりも高い
ことや、人のいるところまできたときは300
0℃だったことなどにおどろきました。
そんなものが実際に落ちてきたときの
人の様子はとてもおそろしいんだなとも
思いました。だからもうそんなことが
おこらないように平和は大切という思い
をもっといきたいです。戦争のことについ
て、その時の様子やくわしい小情報など
などをくわしく知ったのが初めてだ
だと思うので、自分でも原爆について
の理解をどんどん深めていきたいと
思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは一回長崎の原爆資料館に行ったことがあるのですが、資料をぶったゆえにストーリーでおかきやあく教えてもらえておきたです。また余中で原子爆弾のつくりやいりよくについてモビデオを通してより原子爆弾についての利解がらまりました。

先生の父の経験を通して伝えていたたいてこれがおかき、おとなのたて身近に感じることができました。

これからの僕たちの世代になるにつれて戦争経験者がさるに少なくなつてきます。

そういう人に戦争そして原爆はおそろしいものと伝えていくことかあるため大切なと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆の恐しさや悲しさを感じる
ことができました。しかも、原爆の名前から
温度までくわしく説明してくださり、ありがと
うございます。被爆地の様子からなぜなな
めまえに手がなないといけないのかなど
人がいっしょにしときてしまったのかなど
の雲はどうやってできたのかなど、見ていてな
るほどと思う所もたくさんありました。ぼ
くは、自分で感じた恐しさなどを大切
にして、たしさんの人に伝えてゆきたい
なと思いました。これも日本で起きた
事なので、最初はおどろきました。が、
原爆先生の話を聞いて、伝えなけ
ればいけないう気持が強くあつた
と思います。しかも、前まで興味が
なかつた原爆にも興味がもつたよ
うになりました。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

ぼくは舌を聞いてくぐいばい残った
 4時原爆の光線です。ぼくは太陽
 の表面温度が6000℃だけれどそれ
 にちがい3000℃が上からあしおせ
 るのかすぐわかたてす。原爆のねせん
 しょうげきはほうしゃせんのいかにすぐ
 ていざりしました。ねせんは1km³の
 氷分をらしてしまし。しょうげきは毎秒
 440mで音速か340mで音の音に。しょうげ
 きがまじほうしゃせんは今もほうしゃせん
 を浴びた人は原爆のなでてくるしんてい
 る人もいまもこれらを聞いてぼくは原爆
 はたいがたい思いました。このよなかくは
 くたんと北朝鮮が作るうししいたので
 北朝鮮は少しこわいなと思いま
 した。その原爆じんが男女くべうしきな
 いほじおけたていいたと聞いて今は
 原爆もあてんかに原爆しらすもかか
 ないのこの生活をかんがたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

池田さんのお父さん養三さんの話を聞いて、
胸がどきどきして戦争の無意味さと恐ろしさか
分かってきた。戦争はしては、いけない。という感情
が芽はえた感じがする。

養三さんが体験したことはとても苦しいことだ。た
らうとうとうことが聞いて、悔しくて、昔はあんな
聞かぬのは、話を聞かせてもらって勉強には対
して、ありがとうございます。

実際に体験した人け知らないことを話してくだ
さって命の尊さを感ずることが出来、これからぼ
たちが後世の代りに、何として、くへきたと考へま
す。そうすることで、後継者たちも戦争はしては、い
けない感情、燃え立つことが出来、豊かな生活を送
れると思っております。

改めて池田さんの話を聞かせていただき、
心にひびきました。ぼくたちもその後継してい
ける人たちに、なりたいと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/21

原爆先生の特別授業を受けて、原爆のこわさなどが前と比べてわかったかなと思います。

たとえば原爆の被害で多くの人が無くなったりけがしたりしたことではくはどうしてその人たちが被害をうけないといけないのかなと考えました。

なぜならたくさんの人たちがいる場所でそのようなことをしてもなにも良いことがないと思ったからです。

またその被害にあった人たちのけが人の救助などももう少しできなかったのかなと思いました。なぜなら、救助することができれば多くの人を救われたと思い、そのような活動もしてほしかったなと思いました。

この学習ではくは、学習発表会でも伝える平和の大切さというのがあらためてわかり学習発表会などで伝えていたらいいなと思いました。なのでこれからも授業や自主学習などでもっと考えを深めていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/19

僕は原爆を見たことも感じたことも
恐ろしさを味わったことが一切ありません。

知識だけを知ってこわい恐ろしいタマタ
などと言っているのでは本当の意味で
原爆を知っているとは言えないと思ひま

だから今日聞いた原爆先生の話しから感じ
たことは強かったし先生の父で本当に体感し
た人のVTRを見た時は恐ろしいと思ひました。
先生の父も絶対に原爆を思い出したく無い
と思うけど話しているからこれからもしっかり
伝えるべきだと思ひました。また原爆が
落とされるようになるまで戦争を行ひ続けた日
本の人々の歴史も理解するべきだと思ひました。

先生の朗読や父の手紙に書いてあったことを聞いて
て七くなってしまつた人達の気持ちを僕らが
受け継ぎ伝えることで恐ろしさが
より伝わつていくべきだと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して知らない事がたくさん分かりました。例えば、今は原爆ドームと呼ばれている、広島県産業奨励館の中にいた人が被爆して、骨だけになってしまった事、広島県で被爆した人の割合で、5人に2人が被爆した事など、原爆の悲惨さ、恐ろしさ、無意味さがとても分かりました。

また、こうした原爆の事が分かったことで学習発表会だけでなく、もっとこういう原爆の被害にあった人たちの事を広めて、戦争はもちろん、原爆は絶対に使ってはいけない、あんな悲劇は二度とくり返してはいけない、そんな意識を少しずつ周りに伝えていき、だんだんその思いが強くなって、もっと多くの人々に広めていき、誰もがその気持ちを持ってはもっと多くの人に世界に広まっていくと思うので大切にしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

お時間のない中原火暴について教えていただき
 ありがとうございます。ぼくは学習発表会で第2次世界
 大戦についてやります。原爆ではありませんがぼくのグル
 プでもつかえるような情報があったのでそれを元に
 学習発表会のげきなどにいかに戦争が
 ど末ぐらいたごめなものなのか平和がど末
 ぐらいよこばいものなのかも伝えます。
 たので列えはB2のことについてなども
 伝えていきたいと思います。
 そして原爆先生がやってくれた原爆の音
 はものすごくこわくて昔の子供達はこんな
 つらいことがあったんだなと思います今の生活
 ぐらしか幸せであるともうれしく思います。
 そして今でも戦争をしている国があるから
 そのような国も戦争がなくなると幸せにな
 ればよいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を知りませんでした。話で聞いたことは、アリヤナ
 諸島(3000 km はなれている)から日本に飛ばした。第一候補は京都だったが、200年をこえる
 歴史の文化財がたくさんあることから、やめた。
 天候が良い、はかいできる(平野)という点から、ち
 した広島に投下(長崎も同じ)した。原子爆弾
 の中は100万℃で外は7000℃で人間があびると
 あり、というまに水分がなくなってしまう。死者は14万
 人でその内の約2万人がすぐにとけてしまった。
 5人に2人がひびくしている。(70%)
 このことから私たちは原爆のこわさを知らずには
 「原爆、こわそうた」など」と話していました。
 けれど「本当に原子爆弾を目の前で見た人の話を
 聞くと、どんなにおそろしいものなのか、こんなにひ
 どいことをアメリカがしたことにおどろきました。
 アメリカはどんなひびくか出るのかも知らずに
 起し、よるこんでいるのもうがし考えてほしかったです。
 戦争が起きたとしても、原子爆弾を使うのはもういやです。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

原爆先生の話を知り、発表会で全校の人に知ってもらい、
 どんなにおそろしいものなのかをわかってもらいたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島に投下されたリトルボーイの大きさはかいかやト手に落ちた理由などが先生の話でよく分かりました。アメリカがどうして広島に投下して、6つの候補が出たのかというところが分かり、今まで知らなかった原爆のことが分かり、これからの学習発表会でどこをきょうちょうをすればいいのか、どこをかがりやすく言えばいいのが理解できずばらしい学習発表会にできる可能性が上がりました。なので、これからの社会では一番に国民のことを考えて、被害がでるのかを考えて行動してほしいと思いました。戦争をたくさんの方が傷ついたので、戦争をおこなう方国民のためだと感じました。たくさんの方のことをお知恵くれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の説明は他の人の話よりもよく分かり、戦争がどれだけの恐ろしいものかが分かりました。

なぜ、他の人より分かったかというし、他の人というのは、歴史の授業などで扱う、周りがろみたら原爆のことだけで、原爆先生のお話を父さんの目から見たことなので、被害を受けた人たちのこと、川の様子などとても生々しく書いてあり、とてもよく伝わったからです。

なので、この話を通して、戦争がどれだけの恐ろしい意味のものかということも次の世代の人たちにも伝えていき、平和の世の中をつかっていきたいです。

なので、学習発表会では、戦争の意味のなさ、平和の尊さなども伝えていきたいです。また原爆の怖さなども伝えたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅさう
原爆先生の特別授業を受講して

表

僕はげんぱく先生の話を聞いて70~80年くら前の少し最近なことにまがかわらず、何百年前に起きたと思うほどひどい話^{たしな}話^はした。げんぱくが落とされてからわずかの期間でもゆうらくした日本がすごいと思いいながらも、これほどひどいことだった、と言明できる物がげんぱくドームくらいだと少し悲しく感じました。また自分の中で「印象に残ったことはトラップの誘いに乗りながら人が集まらないことです。必死に目かけようとしながらも返って彼らをさらに傷つけてしまっししまい、彼は自分の愚かさに気づいても悔しがれなと思ひます。僕はげんぱく先生の話を聞いて戦争はひ害を受けた人とその人たちを助けようとする人もどろろと痛めつけてしまうことを知りました。戦争によって傷つけられた心は一生治らぬと思ひます。これによって人生の中で何處で苦しむこともあると思ひます。しかしこの苦しみをちと一人で持ち続けるのはダメで、他人に伝えるのが一番だと思ひます。戦争についてはあまり知らぬけれどもこのおきな人が話を聞いて、戦争は火にかき綴られた魂を持つだけではなく、戦争を経験した人たちの意見や考えを大切に後世の人々に伝えることで歴史的には平和に繋がるのだと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私がずっと思っている平和は、世界中の人々が仲良くし、争いのないことだと思います。それで今回の原爆先生の特別授業を受講して改めて戦争は、とてもひどいことだと思いました。何も悪くない子供達も巻き込まれてしまいます。小さな子供でも親が亡くなってしまったり、子供なのに戦争で争うことになってしまったりします。原爆先生のお話しを通して、このことをよく知りました。どうして、何もしていない元気な子供達が国のために、命を絶たなければならないのか、他に方法はなかったのかと考えました。

最後に、まだこれから生きる人達に、私たちが原爆先生のお話しで学んできたことを伝えて、それをいろいろな人達に受け継いでいけたらいいなと思いました。

そして、今生きている一日一日を大切に、ふだんから家族や友達を大切にしていかなければならないと思います。そういった身近なことが平和につながっていくことだと考えました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今日、原爆先生のお話しを聞いて、改めて原爆がどれだけのえいさうをあてたかをよく知りました。それは言葉でも表すことのできないほどで私はお話を聞いているときに泣いてしまったほどでした。

ちなみに私は日本とアメリカの戦いの原因を調べてみました。すると日本が真珠湾を攻撃したため反撃されて...という流れらしいのですが太平洋戦争中だ、たのでそれだけではないと思います。

戦争はいけないことだと思います。そして、原爆はいけないところがありえないです。もし今、原子爆弾が落ちたらどうなるかなんて考えることもできません。

だからもう世界中の人が知っているとと思いますが、原爆のおそろしさはこわい怖いと後世に伝えていくのは大切なことだと気付きました。

また、そのおそろしさや失う物の大きさをいろいろな人に、分かっていない人に伝えていくのは大切なのでこの体験を生かして学習発表会でみんなに

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
伝えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生が原爆が落とされた時の言話をされているときに頭の中でその状態を思い浮かべていました。私が思っているほどきれいな景色ではなかったのだと思います。なぜなら、義三さんが広島記念館で被爆した方の復元を見て、きれいだと言っていたからです。私は原爆のおそろしさを体感していけないので復元を見ても「無さんだ」と思ってしまいました。原爆は本当に多くの人の命をうばったのが分かりました。原爆とは悲しみやにくしみかうまれその悲しみを体験した人は死ぬまでその悲しみを忘れません。原爆とはいかにおろかなものか、原爆を体験した人や原爆のことを学んだ人が原爆のことを知らない人たちに伝え国どうしの争いがおこったとしても武力は使わずに過去の過ちをふり返り両者がゆずり合って平和を築きあげていかなくてはならないと思いました。また、義三さんが女の子を助けたように自分も弱い人を助け、支えていく側になる立場になるのだから強い決意が必要だと思いました。授業を通じ学んだことを学習発表会に生かして本当の平和を見つけ出したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生お話をしてくださりありがとうございました。

このお話をきいてほくは2つのことを学びました。

まず一つは戦争はやってはいけなしいことです。小さなケンカみたいなのがすごく大きなケンカになってかんけいのない人も巻きこんでしまいます。戦争がないと地球はすくすく仲よくしていきたいです。

二つめは日本や世界はいまも戦争がおこなわれていることです。日本や世界の人にはなせはあかると思っています。ケンカになってもどうせどちらかがあやまるからケンカをやる意味とかあなないと思います。だから自分もあまリケンカを起さないようにします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆のおそろしさや苦しさがこの授業で考えることができました。

原爆が起こり被害にあった人の悲しみや苦しさを心の中で理解することができ、平和への意識が高まりました。

他にも、原爆先生のお父さんが被害者のために原爆があった広島へ行き、被害にあった人を救っていたと聞き、それほど原爆は人を苦しめ、被害にあっていない人でもおそろしくことなると改めて感じました。戦争は起きてはならないことであり、大切なことは人間の命をうはわないことです。他にも戦争している国はあるけれど、人の命をうはうおそろしさや戦争で苦しんだ人のことを分かってもらい、戦争で争わず自分たちの意見を話し合、平和な世界を作ることが大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ビデオや図を使って分かりやすく授業をしてください。たので、広島^の原爆の悲しさ、苦し^さ、[「]将[」]来[」]二度と戦争を起^こしてはいけ^ない、[「]原[」]爆[」]を二度と落^とすな^らない[」]と^いう^ことが^分か^りま^した。罪^のな^い人^達、な^にも^関係^のな^い人^達が^まき^こま^れる^のは^おか^しい^とい^うの^が自^分の^意見^です。今、日本は戦争をしていませんが、^まだ^世界^のど^こか^で関^係の^ない^人が^まき^こま^れ、戦争のせいで死^{んで}しま^って^いる^国が^あり^ます。そ^うい^うこ^とが^どこ^にあ^るよ^うな^世界^をみ^なで^築い^てい^くと^いう^こと^をみ^なで^話さ^ない^とい^う人^を考^えた^いと思^いま^した。そ^の一^つを^発表^して^くれ^ば多^くの^人に戦争の悲^しさ、原爆のこ^ろに^おいて^は平和の大切^さを学校^のみ^んな、保護者^のみ^んな^に知^らせて^もら^い、戦争を止^める^努力^をして^ほしい^と思^いま^した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業から分かったことが2つありました。
1つ目は候補になった都市に「京都」があつたことです。
でも、アメリカが1番効果があるが拒否した所から
私はアメリカも悪い所だけでは無く良い所も
あるのだと思いました。なぜなら、原子爆弾の
威力が分かるのに京都の文化などの尊重もして
いたりしていたこともあつて、アメリカも日本の文化の
すばらしさなど知つていて拒否したのかなと考えました。
もう1つは戦争は悪い軌跡と良い軌跡があり、
悪い軌跡は爆弾が広島・小倉・長崎に落ちた
ことです。良い軌跡は(1)養三さんが待っていた
トラックが8時にこなかつたこと(2)養三さんが女性を
助けたこと(3)電話局の地下のトイレの中にいた人が
生きることが出来たことなどの信じないことがあり
爆弾からにげられたというのが今生きている人
(原爆からにげた人)は命の大切さが分かつたと思
ひます。そして、その出来事を今後伝えていく
ことが大切だと今回を通して分かりました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この原爆先生の父は、陸軍に入、て、広島で原爆にあいました。人々は兵隊を助すといふ助けを求めたり、水を飲みに行こうとしてそのままおぼれてしまったりと、原爆が起こる前までの平和ががき消されてしまいました。そのようなことから原爆は人々のそれぞれの夢や希望と、たことを全てふみにして苦しみが絶望とな、てしまします。あらためて今自分たちが平和に、豊かにな、っている命がある、それだけでとてもうれしいことを自覚しました。まず、私が伝えたいことはあります。このように人々が苦しんでいたこと、次に今自分たちがどんなに平和にくらしていること、最後にこれらのことを原爆は人々の希望を無くしてしまうことです。これらのことを、学習発表会で伝えていきます。平和の大切さと自分たちが今いかに生かされている宿命感、今の自分たちのくらしと昔の人々のくらしについてふり返、てみたいで、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業を通し、改めて命の尊さ、戦争の
むごたらしさが分かりました。では、な
ぜそんなことをしたのか。僕はそれを
「国の利益のため」と考えたのだと考えます。
「当然大きな被害かであることが、その被害
に悲しみ、苦しむ人達がいることさ分か
っている。しかし、戦争に勝ち、領土や資金が
増え、日本という国が発展し、国民が
幸せにくらすことができる。だから戦争
で死んだ人の「死」には意味がある」
と考えると、日本は戦争をしたのかもしれ
ません。しかし、いくら意味があたとしても
「死」という事実は変あらず、それに悲しむ
人がいます。この現状を見ても戦争を続けた
当時の日本は何を考えていたのか。
そこまでして日本の利益を求めろのか。
こんな疑問が出ました。僕は本当の
幸せは、経済的より精神的な豊かさがあり、
国民同士協力、尊重をする。そして何より平和

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

であることだと考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の授業を聞き、「原爆のおそろしさ」を改めて感じました。皮膚がずれあち、口も耳も分からない。そんな今の自分たちにはおそろしくてしょうがないような状況がは、きりと頭に浮かび、つらくなりました。今生きている被爆者の方たちも、友人や家族を無くし、原爆症などで苦しんでいる方々がたくさんいると思います。しかし、それにも負けず戦争という惨禍を二度起こさないようにと、今のぼくたちに伝えてくれていることに感謝をします。「争う」という考えが消えるまで、あと何年もかかると思います。それで、も昔の人々が夢見た平和な日本を、次の世代である自分たちがくすくすに完成させたいと思います。原爆を知ったことで、より一層平和への意識を強くすることができました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生は原爆のおそろしさをよりリアルに話
てくれました。ほくは先生の話がとても心に刺しました。
でも今戦争と原爆のおそろしさをしる人がへん
り、ひいます。戦争と原爆のおそろしさを知る人がとんとん
へんりしたらまたかえりもちで日本やほかの国に原
爆がおとれるかもしれない。原爆と戦争のおそろし
さがあがる思いをほくは、人々もつべきたと思ひ
ます。原爆のおそろしさをや原爆はなにが
なのか、どのような被害がでるのかをきちんと知ら
べきたと思ひます。原爆のおそろしさを知らない人にお
そろしさを伝え原爆がもう二度とおとされないようにして
いくことが大事だと先生の話をきいて思ひました。
先生の話をきくまでは原爆がどのようなものでど
んなおそろしいのかをしらなからたけど先生の話を
きいて原爆のおそろしさをとても身近にかんじ
ました。ほくたちが体験したこのことをもつてり
る人々に知らほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、たまにニュースで見ただけであまり知りませんでした。1つの原爆で40万人の人口が重しうになたりせくなたりする人がいます。今こうやって生きていけるだけで幸せなんだなあと思ひました。話の中に何回か男女の区別がつかなくなたりひふがはがれたりしていると聞いて、罪の無い人達かなせ"こんな幸い思いをしなければ"ならないのかとき"問"でした。私は体験していないから、出来る事はわかかかも知りません。けれど話を聞いた事を私より小さい子に伝えて知、てほしいと思ひました。ビデオの中、池田さんが泣いてらしたのを見て、どんな景色だったのか想像がつかなくて頭が真っ白になりました。これから戦争がおこらないとはかきどなりから今が幸せだ"と感じて毎日をすごそうと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

普段の授業ではわからない原爆のおそろしさをこの特別授業から学びました。また、原爆先生の言合しから、ぼくは原爆のこわいところが核からの放射線と爆発によるはかい力だけだと思っていました。しかし、その他にも熱線という核が爆発したときに出る熱でまわりの地面や建物などが3000℃になるということを知りました。今までよりも原爆のおそろしさがどれほどのものかを改めて感じました。また、原爆を受けて生き残った人はもう今になつたら死んでしまっています。だから原爆先生のようにぼくも家族や学校以外の友達などに一人でも多く原爆のこわさを伝えることができればいいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回僕は原爆先生の話を聞き、思ったことが考えたことが二つあります。

はじめに原爆の恐ろしさにとってもおどろきました。なぜおどろいたかという原爆が爆発するときは上空から600mでその温度が7000℃で太陽の表面よりも1000℃熱いということですが、また、すぐそこに太陽が来るととても熱いからです。

もうひとつはなぜアメリカが日本に原爆を落したのかです。たぶん日本が悪いことをしても原爆を落したのが何十万人といなくなってしまうからです。

このようなことが何のために戦争をやるか、そして相手のことを考え、自分の利益を求めるために戦争をやるか、というのが大切なことだと思います。

他にも自分一人のむずかり合いの思いなどを持つことが必要だと思います。そうすることで今までよりもっとよりよい社会、または世界になっていくのだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、戦争
や原爆などを使ってしまたら悲惨なことが起
こるということ、そして原爆や戦争は二度として
はいけない、禁断の物であるということも実
感しました。なぜなら、先生のお父さまが戦争の
隊員であり、そして、被爆者であるということも前
提に、お父さまが実体験にどのようなことをしたのか
というところまでくわしく教えてくれたので、自分
が本当にその現場に行きたかのような気持ちにな
りました。そしてなぜ原爆が広島と長崎に落とさ
れたのか、また、原爆が落とされる条件など、
様々なことを教えてくださいました。この特別授業をか
まえて、僕は、「原爆や戦争は何かあっても絶対に
にしてはいけない」ということを後世に伝えてい
こうと思います。今日は、色々なことを教えてくだ
さり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この話を聞いて、戦争、原爆とは、一人のか、てな行動からどんどん広がっていつま、ていると考えました。なぜなら、だれかが戦争をしようと言、て、それに反対している人を見向きもせず、しかも兵にさせて、その人の命をうばてしま、う。兵にならなかつた人達も、なにもしたくないのに急に空からはくたんがふ、ってきて、3000℃の中に入らされたりして、死んだり、皮がとけたりしてしま、て、その人の人生をうばわれてしま、う。だから、一人のか、てな行動はいけな、いと思う。ぼくたちは自分のことだけではなく人のことも考えて行動することが大切だ、と考えました。この後も戦争や殺し合いのな、い平和な世界にしていくためには、このようなことを今政治の中心にな、ている人や国民の一人一人に教えていくことによ、って戦争への思、いは変わると思、うし、今までより、よりよい世界にな、ていくと考えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/19

感想

原爆や戦争を体験した事のない私には、スクリーンに出ている資料のまとめ方と声や体で表現する事で当時の残さやひきさを感じました。(より身近に先生のお父様が実際に体験したことで、ビデオ(最後の)では、当時がどれだけ大変だったかなどを感情から読み取れました。(泣いていらした時)途中、しんとしていた中、急にドカーンと言って表現していた所がありました。そこでは、普通に作業していた中でとっぜん原爆がきたという事が読み取れました。そしてドカーンと言う時とリンクして本来は本当に一しゃんだったと思います。この授業を受ける前は、原爆はそんなにかわくはないと思っていましたが、後は、画やビデオから本当に一しゃんにして人がいなくなるというのを想像すると、すごくかわくなくなりました。原爆や戦争のいけない理由をこれから生きていく人々のためにも学習発表会で伝えたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の特別授業では、今まで怖い、やてはいけないなどぐらいしかイメージを持っていたから、原爆について、くわしく知りました。本当の原爆はもっと恐ろしいものなのだ、とという恐怖におびえながら話を聞いていました。原爆によって様々な人々が亡くなってしまったり、後遺症が残ってしまったりすることには、胸が痛みました。そのため、今こうして生きることのできていることをうれしく思い、平和な世の中が続いていってほしいと願いました。

人間の科学技術が戦争に使われ、多くの人を苦しめてしまうのは良くないし、二度と起る、てはくはないと思います。被害を大きくするために候補の土地を選び、川の水のほとんどが蒸発してしまい、熱湯になるような熱風や衝撃波は想像もできませんでした。もしも今、世界に水爆などが落とされていけば、地球は滅びてしまうのではないかと、思っています。

また、広島では、原爆が落とされた後も、必死に生きていこうとする姿が印象的でした。生きられることに感謝し、命の尊さを感じました。

今度、学習発表会で戦争についての発表をします。今回教えていただいた命の大切さなども加えて、全校で発表をしていきます。今回の授業で、原爆とはどんなものなのか、くわしくわかりました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

わたしは、初めて原はくのおそろしさを知りました。今までには、他人の事だからと知ろうともしていませんでした。だけど、今日原はくの話を聞いて考えが変わりました。原はくはたった一つの物なのに、それだけで簡単に何万人もの人の命をうばってしまうからです。人の命をうばっても何も良い事やうれしい事なんかはないのに、どうしてこんなひどいことができるのか、がとてもふしぎでした。それに、単じゅんなことから戦争になってしまうことがあります。だけどそんな国どうしが戦争からまわりの関係ない家族や友達たちが死んでしまいます。それはかわいそうだと思います。だから、みんなが平和にくらせるといいと思います。日本でも戦争が終わってからも、放し火のうの後いしょうで苦しんでいる人たちがいました。だけど、そんなこともなく、平和にくらせているわたしたちは今の生活に感謝しなければいけないのだと考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆について、今までは被害が大きく悲しいものということは知っていたけれど具体的にどのような被害がありどれくらいの人数が被爆したかを知りませんでした。けれど原爆先生の特別授業を受講したことで原爆の中心へ行く程、溶けてしまっている人間の姿ではなくなっていて中心は黒いかたまりのような状態になってしまっていることや、15万人の人が死んでしまったことなどを知りました。このようなことを僕たちは、学習発表会のテーマである戦争と平和に関連付けて考え発表していくことで他の人にも原爆の悲しさを伝えていかななくてはならないと思いました。そしてこのようなことを通して戦争及び原爆投下は絶対にしてはならないことだと改めて実感することができました。松丘小学校におこしくださいありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は4年生の夏頃から、原爆について興味をもちはじめました。「ヒロシマの風」という原爆についての話を読んだり、インターネットで調べたりしていました。しかしインターネットで調べている時に、原爆の被害を受けている人々の画像を見て、恐怖を感じました。本などを読んでいる時には、原爆を落とされた地域の人々のことは何も分かりませんでした。恐怖を感じてからは怖くなり、調べることをやめました。それから6年生になって原爆について聞くことができるきかいができ、お話を聞きました。原爆が落とされる直前は、原爆先生が再現してください、その頃、広島にいた人々はどのくらい怖かったのかよく分かりました。また、陸軍だった人たちは、原爆が落とされた後、もはや人ではないような人々を探し、遅い作業はものすごく怖かったと思います。しかし、やめたいと思ってもやめなかったことはすごいと思いました。他には、原爆のかが私が思っていたよりもはるかに強かったことに驚きました。

太陽の表面温度よりも高い7000℃という温度の小さな
原爆が広島や長崎の人々を苦しめたと思うと悲しい気持ちに
なってしまう。

そして、もし、アメリカの人々が太平洋戦争の時に原爆を落とす
理由が日本にアメリカの力をみせつけるだけのことであれば、
広島や長崎など人口が少い都市でなくて少ない都市に
することや、落とす都市に前から知らせておいたとしてもじゅう
ぶん分かったのではないかと思いました。

しかし、一番良いのは、原爆を落とすことのないような平和
な世の中であり、争いに“どのないような世の中にするためにも、
学習発表会で原爆の怖さ、戦争の怖さを知ってもらう
ことが平和への第一歩なのではないかと考えました。

世田谷区立松丘小学校

6年 ()

保護者

↑
保護者の名は〇とつづかせる



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、最初、「原爆が投下され、たくさんの命が失われた」という事実を聞いても、なにも思いませんでした。原爆の怖さもわからなかつたし、そもそもどういふものなのかすら、わからなかつたからです。でも、原爆先生の授業を受けて、本当に体験したかのような気持ちになり、原爆や戦争に対する見方が変わりました。私の中の気持ちは、とても複雑ですが、悲しみと恐怖が大きいと思います。今まで、何の気持ちもいかなかった自分に対して、そしてそれを文章にした時と言葉にして話した時の違いに対しての悲しみと、原爆に対して、そしてそれを使ったアメリカや、使わなければいけなかつた時代背景に対しての恐怖です。私は、感じました。原爆先生が話す時、その言葉は映像となって私にとどいてきました。完全にとまてはいかなくとも、この話の主人公と同じように感じ、同じように考えました。広島に原爆を落とされた後の恐怖。その後、被爆した人に出会った時の恐怖と、悲しみ、無力感。もう一度原爆が投下されるかもしれないと知った時のけんお感と、なんとも言えない物悲しさ。そんなものが、一気に伝わってきて、涙があふれました。でも、それが実際に経験した方と比べては、何の事もないとわかりました。よしろうさんのビデオで、涙を流していた様子。現地にいた苦みを思い出して、あのように涙を流しておられたのでしよう。しかし、私は、少しでも悲しみを感ずることができたことを確信しています。それでは私は何をすべきか。それは、できるだけたくさんの人

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

に、悲しみを伝えることです。

49/1
27/12

私は学習発表会で、「原爆投下」のチームです。だから、原爆先生のようにうまく伝えられるかはわからないけれど、ありたけの力を使って、原爆の恐怖と戦争の悲しさを伝えたい。これは、授業を受けて、改めて強く感じた思いです。

約3000°Cの熱線と、毎秒440mの進行撃波。命名「リトルボーイ」
- 小さな少年がもたらした被害。中心は100万°C、外は7000°C。太陽を越す温度の少年は、今の私達にまで、悲しみをあたえました。
7000°Cの少年。つまり、大きな被害をもたらした原子爆弾。こんなことは二度とおこしてはいけない。こんなに心から強く願うことができるのは、き、と、私が自覚する以上に、恐怖を感じたからでしょう。この恐怖を、ずっと続けていくことが大切だと思います。

世田谷区立松丘小学校

6年 ()

保護者

↑
保護者の方はOをのりかた



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今まで、戦争を身近に感じた
ことがなかった。そして、原爆先生の特別
授業を受講して、原子爆弾、戦争を
身近に感じることもできた。

ぼくが一番印象に残ったのは、
爆心地へ近づけば「近づくほど、被爆者の
姿が人間とは思えないような姿をしていた、
という表現だ。そして、もう一度広島県へ
行ったよしそうさんは、被爆者の姿(人形)が
「きれすぎる」と言った、ということだ。

ぼくは、この表現や、言葉から、
戦争は思うほど「単純ではない」ということを
学んだ。二度戦争をしてしまったら、後は
繰り返しのつかないことになる。一度してしまっ
た戦争は、もう一度戦争がおきてしまい、
多くの人が犠牲になっていくばかりだ。
また、原爆の放射能により、今も多くの人が
苦しめられている。人間は戦争をすることで
生まれてきたは物ではない。

学習発表会では、戦争は絶対にしては
いけない、平和が大切なんだ、ということも
一年生から五年生の全員に伝えた。

平和とは、人々が理解し合っている
状態のことだ、と思う。これからの学校
生活や、大人になっても、人々を
理解していくことを心がけて、
よく話し、

世田谷区立松丘小学校

6年 ()

保護者

↑
保護者の名は〇とついで



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はとても印しょうにのこった言葉があります。

それは、てんじてある人のようすを見たとき池田さんのお父さんが言っていた「きれい」という言葉です。

学校図書館に原爆くのマシカがあり、それを見ていたから皮ふがたたたれている姿が思いうかびます。そのマシカで私が見た姿ぐらいを「きれい」とおっしゃることから池田さんのお父さんが、どれほどいたいたしく、さんこくなことを目にしながら移々動していたかということが分かりました。ふつうの原爆にあつた人の姿を想像してと言つて、その人が想像した姿よりももっとさんこくな風景が目の前に広がつていたのだと思います。そんな姿想像したくありません。

今の私達にできることは、そんな姿を二度見ることのないように戦争のない国々を作り、平和口をたもつことだと考えておる。

禾4達 は伝えることが上手ではないので
発表しても人の心にひびくことは難しい
かもしれませんが、このざんくた風景をもう
見ないように、もう戦争なんていうおそろしい
ことがおきないように、できるだけのこと
をしてほかの人に伝えていきます。